

国会 これが聞きたい

相原久美子参院議員

(比例代表、民主)

——「官製ワーキングプア」問題に取り組んでいるそうですね。

「自治体や学校現場に年収200万〜300万円の臨時職員が増え、保育所では正規職員数を臨時職員数が上回る逆転現象が起きています。所得が低くて結婚できない職員も多い。党のワーキングチームで処遇改善のための対策を話し合っています」

■格差問題への対応は



低所得者の処遇改善

——一方で政府
・与党は国家公務員の新規採用を抑制しました。

「国民にどういうサービスを提供するのか、中身の議論がなのまま、まず削りやすい公務員から手を付ける形になってしまった。『分厚い中間層をつくる』という野田佳彦首相の言葉を実現するには、低所得者層の所得を引き上げ、納税できる層を増やしていく必要があります」